児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:　年　月　日

事業所名:療育支援つばさ

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	密にならないように、活動スペースを分散し、確保する。	活動スペースが十分に確保されている	現状維持
	2	職員の適切な配置	子どもの人数や状況に合わせて十分な職員配置を行っている。		現状維持
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚で安心して生活できるように配慮している。	視覚優位の子どもの為に分かりやすいボードの作成や声掛けをして頂いている。	現状維持
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清潔を保ち、アルコール消毒も欠かさずに行っている。		SNSに清掃している様子などを発信する。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	個人のケースに合わせた支援を行えるように職員間のミーティングを行っている。		現状維持
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	今現在、行っていない。		現状維持
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	積極的に研修に参加、申し込みを行う。		行なっている。
適切な支援の	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	今後も本人(保護者)のニーズに合わせた問題解決を支援する。	個人に合わせたプランの作成がされている。	行なっている。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	今後も本人(保護者)のニーズに合わせた問題解決を支援する。		行なっている。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	今後も本人（保護者）のニーズに合わせた問題解決を支援する。		現状維持
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	行っている。	プランに合わせて支援して下さっている。	現状維持
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	個々に合わせた支援が行われるよう、細かく立案し、ミーティングや振り返りを行っている。		現状維持
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	各家庭に合わせて、利用日数の提案や調整を行いながら、負担なく過ごせるようにしている。		現状維持
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	今後も振り返りを行いながら、プログラムに錯誤する。	運動や音楽、公園遊びや社会見学に行ったりとプログラムが毎日工夫されている。	現状維持
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日案やミーティングを行い、円滑な支援ができるようにしている。		現状維持
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日のうちに振り返りができるようにしているが、労働時間内に難しい場合は紙面に書き止めたりして、解決できるようにしている。		現状維持
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録は毎日欠かさずに細部まで書き留めている。		現状維持

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	3ヵ月に1度。または必要に応じて見直している。		現状維持
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	積極的に参加している。相談支援事業所との関係も密に行っている。		現状維持
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		現状維持
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		現状維持
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	サービス担当者会議や相談支援事業所を通して情報共有を行っている。		現状維持
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	行っている。		現状維持
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	行っている。		現状維持
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今後の情勢により、対応する。	出来るのであれば希望します。	現状維持

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今後の情勢により、対応する。		現状維持
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	行っている。	利用の契約の際、丁寧に説明して下さっ	現状維持
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	行っている。	計画を見ながら、説明して下さった。	現状維持
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	行っている。		現状維持
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	今後も安心して利用いただけるように努める。	車の送迎時やモニタリング等で子どもの状況を伝えあっている。	現状維持
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	行っている。		現状維持
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今後の情勢や保護者の必要性に応じて対応する。	コロナが落ち着いたらして頂きたいです。	現状維持
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情が出ないように尽力する。	苦情を伝えたこともないしありません。	現状維持
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	行っている。		現状維持

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月のおたよりやSNSでの発信を欠かさず行っている。	SNSで確認できるようになっている。	現状維持
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員間で周知徹底している。		現状維持
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	行っている。		現状維持
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎月、実施している。		現状維持
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修の機会があれば参加する。		現状維持
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	行っている。		現状維持
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	今後、必要であれば状況に応じて対応する。		現状維持

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	今後、必要であれば状況に応じて対応する。		現状維持